

令和2年度

日本生化学会九州支部例会

令和2年5月23日(土)

※ 令和2年度日本生化学会九州支部例会は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大防止のため、誌上開催となりました。

シンポジウム 「明日の生化学に向けて」

伊藤 隆司 (九州大学大学院医学研究院)

「ゲノム・エピゲノムの探り方」

赤池 孝章 (東北大学大学院医学系研究科)

「超硫黄分子による代謝シグナル制御の新たな展開」

神田 大輔 (九州大学生体防御医学研究所)

「蛋白質分子内部に存在する
大振幅運動の空間分布を可視化する」

康 東天 (九州大学大学院医学研究院)

「ミトコンドリア代謝による免疫反応制御」

一般講演

お問い合わせ先：令和2年度 支部例会世話人 住本 英樹

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1 九州大学大学院 医学研究院 生化学分野

TEL：092-642-6101 / FAX：092-642-6103 E-mail：qseika@med.kyushu-u.ac.jp

主催：社団法人 日本生化学会九州支部 (支部長 住本 英樹)